

知って得する！ 大腸がん予防の最新情報！

～うるま市の早世を防ぐために今、できること～

※早世 早くこの世を去ること。早死に。(うるま市は65歳未満死亡率が高い)

沖縄県の大腸がん死亡率は都道府県別(2014年)で男性**ワースト2位**、女性**ワースト1位**
さらにうるま市は大腸がんにかかる人や大腸がんで亡くなる方の割合が**県平均より高い**状況です。

今回、うるま市民を含めた国内大規模調査研究(多目的コホート研究)で明らかになった生活習慣と大腸がんの関連や大腸がんの予防に役立つ最新情報をお伝えします！

講師



国立がん研究センター
社会と健康研究センター長

つがね しょういちろう
津金 昌一郎 先生



国立がん研究センター
社会と健康研究センター
検診開発研究部長

まつだ たかひさ
松田 尚久 先生

とき: 平成30年**3月17日(土)** 午後**3時～5時**

あかし (受付 午後2時30分～)

ところ: **うるま市民芸術劇場 燈ホール**

対象: うるま市民・在勤者など **先着350名**(要申込み)

申込: お電話または健康支援課窓口へ【締切:3月15日(木)午後5時】

問合せ先: うるま市役所(市民部)健康支援課 ☎ **973-3209**

主催: うるま市役所 共催: 沖縄県中部保健所